

令和6年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・文章の型を示したり、文章を書く機会を意図的に設けたりすることにより、文章で表現する意欲が少しずつ高まり、書ける量も増えてきている。
- ・読書月間だけでなく、朝読書などの時間を通して読書をする習慣が身に付いている。

(2) 課題

- ・大田区学習効果測定の結果、多くの観点において目標値を下回っている。各学年とも、基礎的・基本的な内容の理解が十分ではない。文章を書く量は増えているが、文章を構成することにはまだ課題がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）△目標値を上回っている ▼目標値を下回っている

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第4学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼		
第5学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第4学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	
第6学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第5学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第4学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・漢字の読み書きやローマ字の読みに関しては、目標値を下回っており、配当漢字やローマ字の理解が十分ではない。 ・漢字のへんやつくり、国語辞典の使い方は目標値を上回っており、理解が十分である。	・物語に関しては、概要を読み取ることはできているが、叙述をもとに登場人物の気持ちを読み取る力が十分ではない。 ・説明文に関しては、内容を読み取ることが十分ではない。 ・書くことに関しては、段落や文章の構成を理解して書くことが十分ではない。	・記述の問題について、未記入の児童が多く見られる。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 漢字の読みに関しては、目標値と同じくらいだが、書きに関しては下回っている。 - 言葉の学習については目標値を上回っているが、敬語や漢字の由来、修飾語についての理解が十分ではない。	物語や説明文の読み取りに関しては、目標値よりも上回っているところもあるが、文章を書くことに関しては、目標値を下回っている。	記述の問題に対する無記入が少ない。自分の考えを書こうとする意欲はあるが、理由に基づいて文章を書くことや構成を考えて書くことが難しい。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- MIMを活用し、拗音・促音・長音など、読み・書きの基礎力定着を図る。 - 学期に1単元は作文の指導を行う。 - 家庭学習や東っ子タイムを活用し、平仮名、片仮名、漢字の定着を図る。 「書くこと」の単元では、文章を書く活動を通して、「てにをは」や主語述語を正しく使えるよう、児童が相互に読み合ったり、教師が繰り返し添削したりする。	- 話型、声の大きさカードを板書や掲示物として提示し、どの子も自分の意見や、その根拠をしっかりと述べるができるように指導する。 - 日記を書く機会を毎週末に設ける。 - 読み聞かせや図書の時間を有効活用し、読書を推進することで、読解力の基礎を養う。	- 努力しようとする意欲を高めるために、文字や言葉の学習に丁寧に取り組む児童の姿勢を褒める。 - 友達の考えや作品から自分なりに学ぼうとする児童を褒め、他者から学ぶ姿勢を価値付ける。 - 児童の発言や書いた文章を、積極的に褒める。

（2）中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 読む活動を多く設定し、漢字に触れる機会を増やす。 - 学年に応じた読書をして、読書の時間を充実させ、語彙を増やす。 - 学習用端末内のアプリ等を活用し、タイピング技術向上とローマ字の定着のため、定期的に練習の場を設定する。	- 書くことに楽しみを見出せるよう、導入の工夫をする。 - 段落の意味や使い方を繰り返し指導する。 3行程度の日記を書くなど、文章を書く機会を定期的に設ける。	- 感想文や作文等の指導では、自信をもって書けるよう、文章構成の基本を教える。 - 児童の実態に合わせたワークシート等を用意し、書くことに取り組みやすくする。 - 文章を書く意欲を高められるような場を設定する。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
辞書を引く場面を学習の中で数多く設け、語彙力を豊富にする。	- 文章の中で大切な語句や文に線を引かせて大事な部分を意識することを教えていく。 - タブレットなどを用い、友達の見解として自分の意見に追記できるようにする。	自分自身で文章構成を組み立て、意欲的に活動することができるよう、文章の型を提示する。